

2019年6月28日

## 2019年夏のボーナスの使い道に関する調査について

株式会社 鹿児島銀行  
株式会社 九州経済研究所

### [ 調査の概要 ]

調査目的	県民の2019年夏のボーナスの使い道に関する動向を調査し、卸・小売事業者や金融業などの事業活動に利用してもらうことを目的とする。
調査時期	2019年5月下旬
調査対象	鹿児島銀行の県内本支店窓口来店者のうち、夏のボーナスがある家庭の方
調査方法	回答者本人が記入(無記名式)
回答数	有効回答数 579人
回答者属性	<b>【性別】</b> 男性 34.7% 女性 55.8% 不明 9.5% <b>【年齢別】</b> 10代 1.0% 20代 24.5% 30代 23.8% 40代 25.6% 50代 17.8% 60代 6.6% 70代以上 0.3% 不明 0.4%

### 【調査結果のポイント】

- 夏のボーナスの使い道は「生活費の補てん」(69.9%)が最多で、次いで「貯蓄・資産形成」(50.1%)、「旅行・レジャー費」(44.9%)、「衣料品などの購入」(30.6%)と続いた。依然として生活防衛意識が強い傾向がうかがえる。
- 前回調査(18年夏)と比較すると、「貯蓄・資産形成」「耐久消費財の購入」の割合が減少した一方、「交際費」「生活費の補てん」は増加した。

### 1. 2019年夏のボーナスの使い道について

2019年夏のボーナスの使い道について尋ねたところ、「生活費の補てん」(69.9%)が最多で、次いで「貯蓄・資産形成」(50.1%)、「旅行・レジャー費」(44.9%)、「衣料品などの購入」(30.6%)と続いた(図表1-1)。

前回調査(18年夏)と比較すると、「貯蓄・資産形成」「耐久消費財の購入」の割合が減少した一方、「交際費」「生活費の補てん」は増加した。

消費増税を控える中、毎月の生活費補てんといった生活防衛に充てる意向が高まっている。一方で、夏の長期休暇を利用した旅行や衣料品などの購入など消費やレジャーにボーナスの一部を充てる動きもみられる。また、交際費や外食費などコト消費に充てる割合も増加し、メリハリある消費傾向がうかがえた。

消費・レジャーに関する具体的な使い道では、「靴や服、スーツの購入」（20代・男性）、「海外旅行」（40代・女性）などの声があった。そのほか、自動車や家電の購入、ローン返済などさまざまなものが挙げられた。

男女別にみると、「生活費の補てん」「ローン返済」「教育費」などと回答した割合は女性より男性が高かった（図表 1-2）。一方、女性は「理美容費」「旅行・レジャー費」「衣料品などの購入」「貯蓄・資産形成」の割合が男性より高く、貯蓄を優先しながらも趣味や美容などに積極的な一面をのぞかせた。

使い道のうち、「貯蓄・資産形成」を選択した理由は、「将来の生活費補てんのため」が 55.3%と最も多く、次いで「老後資金の蓄え」（35.6%）、「特に目的はないが将来の支出のため」（29.9%）と続いた（図表 2-1）。全年代で将来への備えが上位を占めた。

年代別にみると、「将来の教育費のため」が 30代では 3 番目、40代では 2 番目にそれぞれ割合が高く、子育て世代では増加する教育費に備えようとしている（図表 2-2）。50代と 70代以上では「老後資金の蓄え」が最多となっている。

「貯蓄・資産形成」の主な手段は、「預貯金（円建て）」が 84.7%と突出している（図表 3）。次いで、「投資信託」（25.5%）、「貯蓄型の生命保険」（15.3%）と続いた。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（Tel 099-225-7491）

<参考>

夏のボーナスの具体的な使い道（一部抜粋）

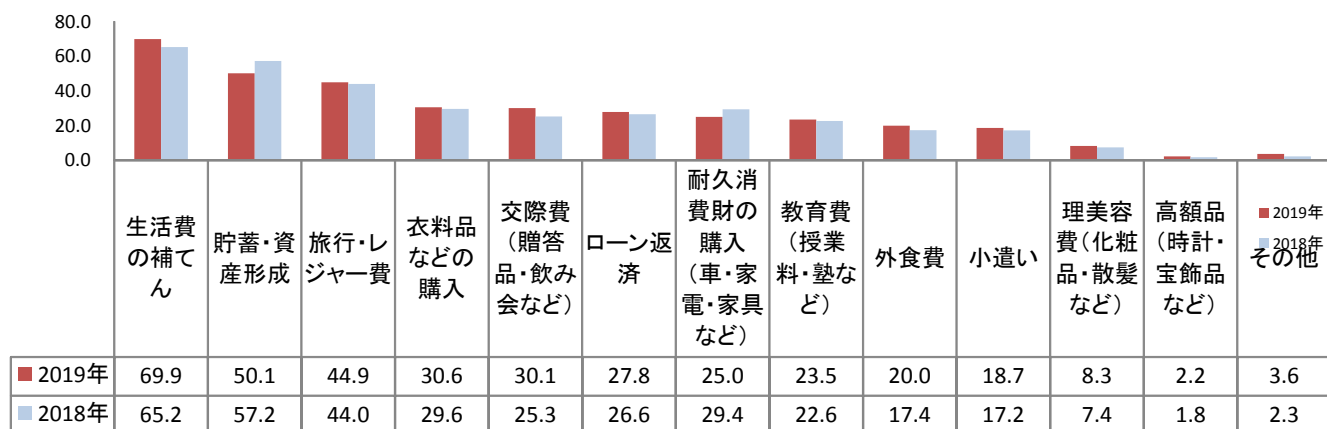
年齢	性別	具体的な使い道
10代	男性	旅行、服
20代	男性	貯蓄・海外旅行
20代	女性	マイカーローン繰上返済、奨学金
20代	男性	主に飲み会や会食などに使用し、余りを貯蓄
20代	男性	冷蔵庫購入
20代	女性	定期預金、投資信託、アクセサリなど購入
20代	男性	靴や服、スーツの購入
20代	女性	習い事の費用など
30代	女性	家の外装工事
30代	女性	車の買い替え
30代	女性	エアコン購入、返済（車・住宅）、帰省、生活費
30代	男性	子供の夏季講習代
30代	女性	車検代支払い

年齢	性別	具体的な使い道
40代	女性	家電や家具の買い替え
40代	男性	大学授業料、住宅ローン返済、将来のための貯蓄
40代	女性	海外旅行
40代	女性	冠婚葬祭
40代	-	ご褒美で外食
40代	男性	車の修理か買い替え
50代	女性	交際費と外食費
50代	男性	自動車関係、保険など
50代	男性	スマートフォン買い替え
50代	女性	子供の結婚資金
50代	女性	住宅ローン、大学学費の積立（来年分）
60代	男性	ローン返済
60代	男性	テレビ、車の購入

## 【2019年夏のボーナスの使い道について】

資料

図表1-1 夏のボーナスの使い道



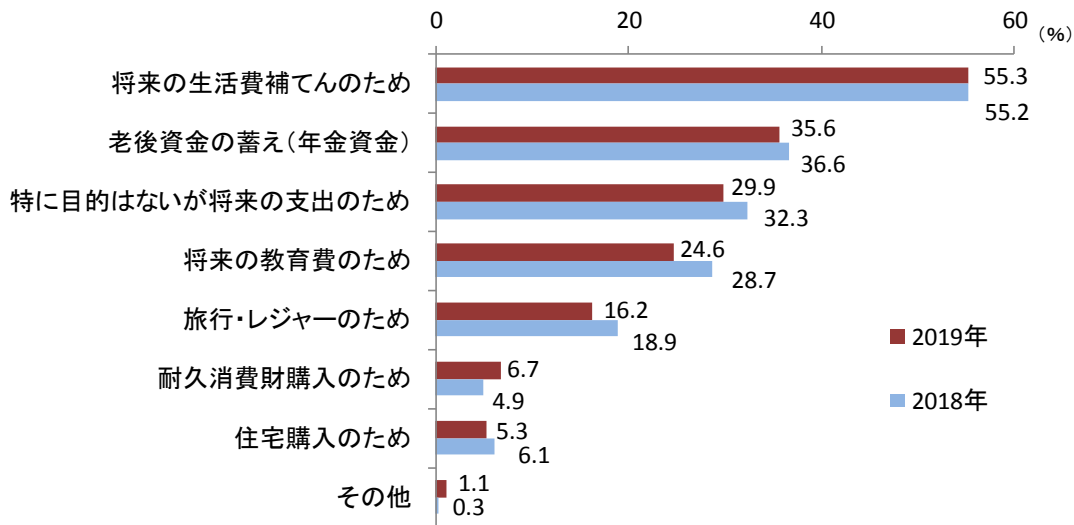
注) 複数回答、図表1-2も同じ

図表1-2 夏のボーナスの使い道(男女別)

(%)

項目	全体	男(A)	女(B)	差(A)-(B)
生活費の補てん	69.9	77.6	64.7	12.9
貯蓄・資産形成	50.1	47.3	54.2	▲ 6.9
旅行・レジャー費	44.9	38.8	48.6	▲ 9.8
衣料品などの購入	30.6	25.9	33.4	▲ 7.5
交際費(贈答品・飲み会など)	30.1	32.8	28.2	4.6
ローン返済	27.8	29.4	25.4	4.0
耐久消費財の購入(車・家電・家具など)	25.0	33.3	21.4	11.9
教育費(授業料・塾など)	23.5	26.9	22.9	4.0
外食費	20.0	26.4	16.4	10.0
小遣い	18.7	21.9	17.3	4.6
理美容費(化粧品・散髪など)	8.3	1.5	12.1	▲ 10.6
高額品(時計・宝飾品など)	2.2	2.5	2.2	0.3
その他	3.6	2.5	5.0	▲ 2.5

図表2-1 「貯蓄・資産形成」を選択した理由



注) 複数回答

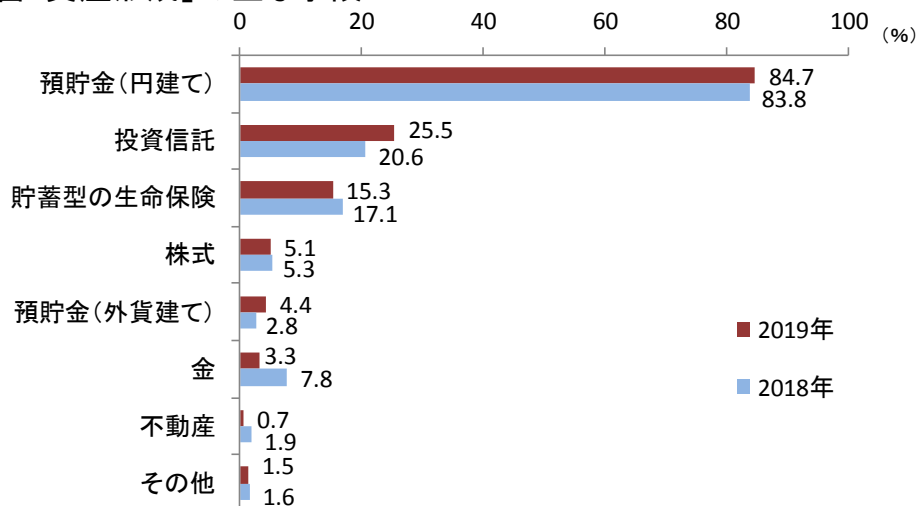
・ボーナスの使い道で「貯蓄・資産形成」を選択した人のみ回答、図表2-2も同じ

図表2-2 「貯蓄・資産形成」を選択した理由(年代別)

(%)

	将来の生活費補てんのため	老後資金の蓄え(年金資金)	特に目的はないが将来の支出のため	将来の教育費のため	旅行・レジャーのため	耐久消費財購入のため	住宅購入のため	その他
<b>全体</b>	<b>55.3</b>	<b>35.6</b>	<b>29.9</b>	<b>24.6</b>	<b>16.2</b>	<b>6.7</b>	<b>5.3</b>	<b>1.1</b>
10代	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	70.2	9.5	35.7	13.1	22.6	4.8	3.6	1.2
30代	50.0	41.7	34.7	38.9	22.2	8.3	8.3	0.0
40代	48.3	48.3	13.3	46.7	11.7	10.0	6.7	0.0
50代	48.0	52.0	28.0	6.0	6.0	6.0	4.0	4.0
60代	57.1	50.0	35.7	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0
70代以上	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表3 「貯蓄・資産形成」の主な手段



注) 複数回答